

# 平成25年度病虫害発生予報第8号

平成25年10月31日  
愛知 県

## 果樹

### ・予報内容

作物名	病虫害名	発生量 (発生時期)	主な 発生地域	予報の根拠	予報への影響
ウンシュウミカン	ミカンハダニ	やや少ない	全域	10月下旬の発生量はやや少ない	－

### ・留意事項

カンキツ黒点病の発生量が多いほ場があります。伝染源を減らすため、枯れ枝は取り除き、ほ場から持ち出し、適切に処分しましょう。

ナシ黒星病の発生が多かったほ場では、落葉などをほ場外に持ち出し、伝染源を残さないようにしましょう。

ナシ、カキでフジコナカイガラムシの発生が多いほ場では、粗皮削りを行った後にマシン油乳剤を丁寧に散布して防除しましょう。

## 野菜

### ・予報内容

作物名	病虫害名	発生量 (発生時期)	主な 発生地域	予報の根拠	予報への影響
ハクサイ	軟腐病	平年並	全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の降水量は平年並	± ±
	べと病	やや少ない	全域	10月下旬の発生量はやや少ない 11月の降水量は平年並	－ ±
	アブラムシ類	やや多い	全域	10月下旬の発生量はやや多い	＋
	コナガ	やや少ない	全域	10月下旬の発生量は平年並 フェロモントラップにおける誘殺数は少ない	± －
キャベツ	黒腐病	やや多い	全域	10月下旬の発生量は平年並 10月中旬に強風を伴う降雨があった 11月の降水量は平年並	± ＋ ±
	菌核病	やや少ない	全域	10月下旬の発生量はやや少ない 11月の降水量は平年並	－ ±
	コナガ	やや多い	全域	10月下旬の発生量はやや多い フェロモントラップにおける誘殺数は平年並	＋ ±

作物名	病害虫名	発生量 (発生時期)	主な 発生地域	予報の根拠	予報への影響
ネギ	さび病	平年並	全域	10月下旬の発生量は平年並	±
	ネギアザミウマ	多い	全域	10月下旬の発生量は多い	+
トマト (施設)	葉かび病	やや少ない	全域	10月下旬の発生量はやや少ない 11月の日照時間は平年並	－ ±
	黄化葉巻病	平年並	全域	10月下旬の発生量は平年並 黄色粘着トラップにおけるコナジラミ類の誘殺数は平年並	± ±
	コナジラミ類	平年並	全域	黄色粘着トラップにおける誘殺数は平年並	±
	ハモグリバエ類	平年並	全域	10月下旬の発生量は平年並	±
ナス (施設)	うどんこ病	やや少ない	全域	10月下旬の発生量はやや少ない	－
	ミナミキイロアザミウマ	多い	全域	10月下旬の発生量は多い	+
キュウリ (施設)	うどんこ病	やや少ない	全域	10月下旬の発生量はやや少ない	－
	べと病	平年並	全域	10月下旬の発生量は平年並 11月の日照時間は平年並	± ±
	ミナミキイロアザミウマ	やや多い	全域	10月下旬の発生量はやや多い	+
イチゴ (施設)	うどんこ病	少ない	全域	10月下旬の発生量は少ない	－
	ハダニ類	やや多い	全域	10月下旬の発生量はやや多い	+
野菜共通	ハスモンヨトウ	やや多い	全域	10月下旬の発生量は平年並 フェロモントラップにおける誘殺数は多い	± +
	オオタバコガ	やや多い	全域	10月下旬の発生量は平年並 フェロモントラップにおける誘殺数は多い	± +

## ・防除対策

### 〔ハクサイ・アブラムシ類〕

アドマイヤーフロアブル、ウララDFなどで防除しましょう。

### 〔キャベツ・黒腐病〕

カスミンボルドー、キノンドーフロアブルなどで防除しましょう。銅水和剤（無機）を用いる場合、炭酸カルシウム水和剤（クレフノンなど）を加用し薬害を防止しましょう。

### 〔キャベツ・コナガ〕

一部の地域で発生が多いほ場があります。ディアナSC、コテツフロアブルなどで防除しましょう。なお、コナガは薬剤抵抗性が発達しやすいので、同一系統薬剤の連用を避けましょう。

### 〔ネギ・ネギアザミウマ〕

発生しているほ場では、スピノエース顆粒水和剤、ダントツ水溶剤、ハチハチ乳剤などで防除しましょう。

### 〔ナス（施設）・ミナミキイロアザミウマ〕

本日発表の「平成25年度病害虫発生予察注意報第5号」を参照してください。

### 〔キュウリ（施設）・ミナミキイロアザミウマ〕

ほ場での発生状況に注意し、コテツフロアブル、スタークル／アルバリン顆粒水溶剤などで早めに防除しましょう。天敵を使用しているほ場では、それらへの影響日数に注意し、農薬を選定してください。

### 〔イチゴ（施設）・ハダニ類〕

10月1日発表の「平成25年度病害虫発生予察注意報第4号」を参照してください。

### 〔野菜共通・ハスモンヨトウ〕

9月3日発表の「ハスモンヨトウ情報第2号」を参照してください。

### 〔野菜共通・オオタバコガ〕

8月16日発表の「平成25年度病害虫発生予察注意報第3号」を参照してください。

## ・留意事項

トマトでは、タバココナジラミがトマト黄化葉巻病の病原ウイルス（TYLCV）を媒介するので、防除を徹底しましょう。発病株は伝染源になるので、早めに抜き取って適切に処分しましょう。

キュウリでは、ミナミキイロアザミウマがキュウリ黄化えそ病の病原ウイルス（MYSV）を媒介するので、防除を徹底しましょう。発病株は伝染源になるので、早めに抜き取って適切に処分しましょう。

## 参考

東海地方 1か月予報（名古屋地方气象台10月25日発表）

〈予想される向こう1か月の天候〉

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

週別の気温は、1週目は平年並または高い確率が40%です。

〈向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率〉

〔気温〕 低い：30% 平年並：30% 高い：40%

〔降水量〕 少ない：30% 平年並：40% 多い：30%

〔日照時間〕 少ない：30% 平年並：40% 多い：30%

「農薬使用者のみなさんへ」

- 飛散防止にこれまで以上に留意し、農薬の適正使用に努めましょう。
- 農薬使用前にはラベルの内容を確認しましょう。
- 農薬散布後は、防除器具のタンクやホースも洗いもれがないようにしましょう。
- 農薬は、安全な場所に鍵をかけて保管しましょう。
- 農薬の使用状況を帳簿に記載しましょう。
- 農薬の空容器は、ほ場などに放置せずに適切に処理しましょう。

## E-mail 配信のご案内

予報（病害虫の発生予察情報）、最新情報（病害虫の防除情報など）、注意報、その他情報（いもち情報など随時）などを電子メール（Word形式）でお届けします（月2回程度）。

御希望の方は

件名に「E-mail配信の申し込み」

本文に

- ①氏名
- ②住所(市町村までで結構です)
- ③職業(例 農薬メーカー、農業)

以上を記入し、病害虫防除室まで電子メールでお申し込みください。

病害虫防除室電子メールアドレス

[byogaichu@pref.aichi.lg.jp](mailto:byogaichu@pref.aichi.lg.jp)



The image shows a sample of an E-mail distribution page for Aichi Pest Information. At the top, there is a green banner with a leaf icon and the text "あいち病害虫情報". Below the banner, it says "E-mail 配信" and "2013.10.16". The main content is titled "発生予察情報" (Occurrence Forecast Information). It lists two items: "最新情報 (10月16日)" (Latest Information (October 16)) and "調査データ" (Survey Data). Each item has a note: "※ PDFファイルを使用しています。" (※ PDF file is used). There is a link for "あいち病害虫情報ホームページのトップはこちら。" (Aichi Pest Information Home Page Top is here). A note below the link says "(リンク先が表示されない場合は Ctrl キーをおしながらクリックしてリンク先を表示する)" (If the link does not display, click while holding the Ctrl key to display the link). At the bottom, contact information is provided: "(連絡先) 愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除室" (Contact: Aichi Prefectural Agricultural General Experiment Station, Environmental Base Research Department, Pest Control Room), with phone numbers: 電話 0561-62-0085, 内線 471, Fax 0561-63-7820.